

実習内容  
ならびに  
スケジュール

## 健康医療学

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション（学生3名） 人間ドック 見学・実習、内視鏡見学 人間ドック 結果説明 総括・フィードバック	富田、大柳、西井、小谷	8:30	梅田健康医学クリニック ドック入口
火	オリエンテーション（学生3・4名） 人間ドック 見学・実習、内視鏡見学 人間ドック 結果説明 総括・フィードバック	富田、大柳、西井、小谷	8:30	梅田健康医学クリニック ドック入口
水				
木				
金				

## 予防医学

◎ 診療科名： 健康医療学

◎ 責任者/担当者： 〔健康医療学〕 富田寿彦 主任教授

◎ 指導教員氏名：

〔健康医療学〕 富田寿彦 主任教授、西井謙夫 講師、小谷美央 助教

〔梅田健康医学クリニック〕 大柳光正 管理者

### ◎ 実習概要・学修成果（アウトカム）

本実習は梅田健康医学クリニックにおいて実施する予防医学実習である。人間ドックおよび外来診療の見学を通じて、一次予防・二次予防を中心とした予防医学の基本概念と実際を学び、地域医療における以下の事項について理解し、説明できるようになることを目的とする。

- ・ 健康維持および疾病予防の重要性
- ・ 生活習慣病の予防と管理の基本
- ・ がんの早期発見・早期治療の意義
- ・ 健診から精密検査・治療へつなぐ地域医療連携の流れ

また、人間ドックの診察および結果説明を見学することで、予防医学の観点に立った健康指導の基本的知識を習得し、家庭医・プライマリーケア医に求められる役割を理解する。さらに、外来診療や各種検査の見学を通じて、総合診療に必要な基礎知識と医療現場における接遇を学ぶ。

### ◎ 準備学習ならびに事後学習に要する時間 （目安：1～2時間）

〈準備学習〉以下の項目について基礎的事項を調べておくこと。

- ・ 予防医学（一次予防・二次予防・三次予防）の基本概念
- ・ がんの早期発見の意義
- ・ 生活習慣とがん・生活習慣病との関連
- ・ 人間ドックや健診の目的と主な検査項目

〈事後学習〉実習で見学した内容を振り返り、以下について整理すること。

- ・ 健診で発見される主な疾患とその対応
- ・ 生活習慣改善のための指導内容
- ・ 地域医療における予防医学の役割

◎ **評価方法** 以下の項目を総合的に評価する。※参加・皆勤を必須とする。

- ・ 実習態度 : 80%
- ・ レポート : 20%

◎ **注意事項**

【携行品について】

- ・ 実習時の身の回り品は最小限とすること。
- ・ 派手な服装は禁止（アクセサリー類）。
- ・ スーツ（ノーネクタイ可）を着用すること。
- ・ 学校指定の白衣ジャケットを持参すること。

【施設見学時の服装について】

- ・ スーツ : しわのない清潔な状態で着用すること。
- ・ インナー : 淡色系とし、色や柄が透けるものは避けること。
- ・ シューズ : スーツに合うもの。（スニーカー、サンダルは禁止）
- ・ ジャケット : 学校指定の白衣ジャケットを持参し、着用すること。
- ・ 学生証 : 安全ピンタイプのものを左胸に装着すること。

【身だしなみについて】

髪型

- ・ 清潔感のある髪型とすること。患者に不快感を与えるような染髪・長髪は禁止。
- ・ 女性の長髪は結い上げること。髪留めは黒・紺・茶のシンプルなものを使用する。
- ・ 染髪している場合は黒髪に戻すこと。

化粧

- ・ 薄く自然なものとする。マニキュア、イヤリング等のアクセサリー、香水は禁止。
- ・ 爪は短く切り、清潔に保つこと。
- ・ 男性は必ず髭を剃ること。

【実習ローテーション】

通し番号	実習ローテーション
1, 2, 3	予防医学（月曜日）→ 精神科神経科（3週間）
4, 5, 6	予防医学（火曜日）→ 精神科神経科（3週間）
7, 8, 9	精神科神経科（3週間）→ 予防医学（月曜日）
10, 11, 12, 13	精神科神経科（3週間）→ 予防医学（火曜日）

◎ **問い合わせ先**

梅田健康医学クリニック 松本・團 TEL : 06-6110-5301